

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】令和3年8月19日(2021.8.19)

【公開番号】特開2020-97343(P2020-97343A)

【公開日】令和2年6月25日(2020.6.25)

【年通号数】公開・登録公報2020-025

【出願番号】特願2018-236816(P2018-236816)

【国際特許分類】

B 6 0 N 2/66 (2006.01)

【F I】

B 6 0 N 2/66

【手続補正書】

【提出日】令和3年7月12日(2021.7.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

着座者の臀部を受けるシートクッションと、

着座者の背中部を受けるシートバックと、

を備え、

前記シートバックは、

アッパフレームとロアフレームと左右のサイドフレームとを含む、シート骨格であるバックフレームと、

前記バックフレームに取付けられるパッドと、

前記パッドを被覆する表皮と、

前記パッドをその厚み方向において前記バックフレームに近接した位置と前記バックフレームから離間する位置との間で変位させる変位入力手段と、

を備え、

前記パッドおよび前記表皮は、前記変位入力手段に対応した位置の上方にシート幅方向に延在すると共に、前記変位入力手段に対応した位置の左右に上下方向に延在するスリットを有し、

前記表皮のうち前記変位入力手段に対応した位置の表皮の端部は前記スリットを介して伸縮部材によって係止される車両用シート。

【請求項2】

請求項1の車両用シートであって、

前記パッドは、

前記変位入力手段に対応した位置にシート幅方向における中央に配置する下メイン部と、

前記下メイン部の上方に配置する上メイン部と、

前記下メイン部および上メイン部の幅方向外側に配置する左右のサイド部と、

を有し、

前記スリットは、前記下メイン部と前記上メイン部との境界および前記下メイン部と前記左右のサイド部との境界において厚み方向に貫通し、

前記表皮は、

前記下メイン部を被覆する下メイン表皮と、

前記上メイン部を被覆する上メイン表皮と、
前記左右のサイド部を被覆する左右のサイド表皮と、
を有し、

前記下メイン表皮の上端部は、前記上メイン表皮と独立して前記スリットを通じて前記上メイン部の裏側で係合される第一係合部を有しており、

前記下メイン表皮の幅方向両端部は、前記左右のサイド表皮と独立して前記スリットを通じて前記左右のサイド部の裏側で係合される第二係合部を有しており、

前記伸縮部材は第一の伸縮部材および第二の伸縮部材を含み、

前記第一係合部および前記第二係合部は、それぞれ前記第一の伸縮部材および前記第二の伸縮部材を有する車両用シート。

【請求項3】

請求項2の車両用シートであって、

前記上メイン表皮の下端部は、前記スリットを通して前記上emain部の裏側で係合される第三係合部を有し、

前記第三係合部は、前記上emain表皮の下端部に縫合された非伸縮部材を有する車両用シート。

【請求項4】

請求項2の車両用シートであって、

前記左右のサイド表皮の幅方向における内方側端部は、前記スリットを通じて前記左右のサイド部の裏面側の位置で係合される第四係合部を有し、

前記第四係合部は、前記左右のサイド表皮の幅方向における内方側端部に縫合された非伸縮部材を有する車両用シート。

【請求項5】

請求項3の車両用シートであって、

前記第一係合部は、前記バックフレームに幅方向に延在するよう設けられたアッププレートに係合するフックを有し、当該フックは前記第一の伸縮部材に連結するよう構成される車両用シート。

【請求項6】

請求項5の車両用シートであって、

前記第三係合部は、前記アッププレートに係合するフックを有し、当該フックは前記非伸縮部材に連結するよう構成される車両用シート。

【請求項7】

請求項6の車両用シートであって、

前記第一係合部のフックと前記第三係合部のフックは同じものである車両用シート。

【請求項8】

請求項4の車両用シートであって、

前記第二係合部は、前記左右のパッドに挿入されたワイヤに係合するクリップを有し、当該クリップは前記第二の伸縮部材に連結するよう構成される車両用シート。

【請求項9】

請求項8の車両用シートであって、

前記第四係合部は、前記ワイヤに係合するクリップを有し、当該クリップは前記非伸縮部材に連結するよう構成される車両用シート。

【請求項10】

請求項9の車両用シートであって、

前記第二係合部のクリップと前記第四係合部のクリップは同じものである車両用シート。

。

【請求項11】

請求項2の車両用シートであって、

前記変位入力手段は前記左右のフレームに跨って設けられ、前記下emain部に当接する板状の介在部材と、前記介在部材を前方に変位させる押付ユニットと、前記押付ユニット

を駆動させる駆動装置と、を有するランバサポート装置である車両用シート。

【請求項 1 2】

請求項 1 1 の車両用シートであって、

前記押付ユニットは前記左右のフレームに跨って設けられ、軸心方向に延在する第一部分と前記軸心から偏心する第二部分とを有し、

前記駆動装置は前記左右のフレームの一方に設けられ、前記第一部分と結合され、前記押付ユニットを回転させるよう構成される車両用シート。

【請求項 1 3】

請求項 1 の車両用シートであって、

前記表皮は、さらに、シートバックの背面を覆うバック表皮を有する車両用シート。

【請求項 1 4】

請求項 2 の車両用シートであって、

前記下メイン表皮の下端部は、前記下メイン部の裏側で係合される第五係合部を有しており、

前記第五係合部は、前記下メイン表皮の下端部に縫合された非伸縮部材を有する車両用シート。

【請求項 1 5】

請求項 1 4 の車両用シートであって、

前記第五係合部は、前記ロアフレームに幅方向に延在するよう設けられたトリムワイヤに係合するフックを有し、当該フックは前記非伸縮部材に連結するよう構成される車両用シート。